

399 中央大学の大札奉祝及び創立三十年記念

〔『法学新報』第25卷8(289)号 大正4年8月30日〕

○中央大学の大札奉祝及創立三十年記念 今秋行はせらるへき大札を祝し奉り又本年は中央大学の創立以来三十年なるを以て其記念事業を起さんとの議中央大学理事者及学員会理事評議員間に起り六月三十日午後六時より中央大学倶楽部に会合して奥田学長より其主旨の説明あり互に意見を交換して大札奉祝及創立三十年記念会を挙行、記念事業として基本金を募集し経済的基礎を確立するの計画を立つるか為め準備委員二十名を選定して(学長の指名に依る)一切を託することを決議したり是に由

りて奥田学長は石山弥平、岩崎鉄次郎、飯田延太郎、花井卓蔵、林頼三郎、富田祐太郎、大場茂馬、小野瀬不二人、渡辺勘十郎、河野秀男、田中文蔵、武田明、中山佐市、卜部喜太郎、久米良作、小松林蔵、指田義雄、三宅碩夫、三浦大五郎、森本邦治郎の二十氏を委員に挙げ七月十四日右準備委員会を中央大学倶楽部に開催して

一、御即位式当日を以て講師、職員、學員、学生会同して奉祝会を開くこと

二、十一月を以て創立三十年記念式を挙行すること

三、中央大学三十年史を編纂すること

四、創立三十年を機とし経済的基礎を鞏固にし且将来の發展を期する目的を以て中央大学維持基金を募集すること

を決議し佐藤中央大学幹事の起案に係る細目及実行方法に付ては中央大学理事者と三宅碩夫、指田義雄二氏間に於て協定することと為して解散したり